

31. 10年間の高気圧酸素治療セミナーを振り返って

合志清隆

〔産業医科大学脳神経外科／高気圧治療部〕
〔(エア・ウォーター株式会社九州支社主催)〕

〔目的〕九州・沖縄地区において、平成3年から高気圧酸素(HBO)治療に携わる医療関係者を対象としたセミナーが毎年開催されてきた。ここで扱う主題や内容がどのように変わってきたかを振り返り、医療内容とこれを取り巻く環境の変化の中でHBO治療の位置づけを検討した。〔討論内容〕当初の参加者は技師・看護婦が中心であったことから、HBO治療装置の操作上の問題が主に討論されている。また、本来このセミナーがHBO治療技師を中心とした勉強会の意味からも、毎回治療上の具体的な問題の検討がなされている。その後、HBO治療がどのような疾患に応用されるかに興味を持たれている。しかし、治療装置の火災・爆発事故が起こった平成8年には、メーカー・研究者・医療者の間でこの問題が重点的に検討されている。これを契機として、予期せぬ重大なトラブル事例などを検討する機会が増加している。また、本セミナーの大きな特徴として、話題や最新のトピックスが取り上げられ、発表や討論形式も前年と異なるように努力されている。特に、本治療が各臨床科に広く跨ることから、本学会だけではなく各科の専門学会で検討されている最新の話題が紹介されている。参加者は当初の16名から平成13年には160名となり、医療関係者が多くを占め、医師の参加が多くなっている。〔考察〕HBO治療が潜水障害や一酸化炭素中毒などの特定の疾患にのみ用いられた時代から、救急・重症・難治性疾患への補助療法として重要な存在になってきている。この傾向に伴い、医療関係者のなかでも医師のHBO治療への関心が高まってきている。

32. 21世紀に於けるHBOの展望

佐藤偕男

(グリーンヒルズ市川)

【はじめに】我々はこれまで、中枢疾患においては脳血管障害を中心にHBOの有効性について明らかにし、更に一部で脳血管障害に伴う合併症としてある「植物状態」と褥瘡の管理、特に褥瘡に関する有効性について触れてきた。21世紀の医療を見据えて、中枢神経疾患に於けるHBOの位置の再確認と、高CK血症に於けるHBOの展望に関して明らかにしたい。

【脳血管障害について】(1) ①急性期②亜急性期③慢性期に於けるHBOの有効性の有無の再検が必要。(2) ①慢性期のADLが比較的良い場合②痴呆を伴っている場合③植物状態の場合に於けるHBOの再検が必要。

【高CK血症に於けるHBOについて】我々は、以前の高気圧酸素学会・関東地方会(恩田会長)において、高CK血症に対するHBOが、レトロスペクティブには必ずしも有効では無い事を明らかにしてきた。発表時に抄録の内容とも異なる事も断っておいた。今回、①超急性期なり、急性期にHBOを開始出来た症例②3日目以降にHBOを開始した症例③HBOとの併用療法としてダントリウム等の特殊な薬品を使用した群(悪性症候群)④HBOにドーパミンの微量点滴を行った群⑤HBOは全く行わなかった群等に細分化してHBOの有効性について再検討を行った。

【結語】

- ・HBOが有効な場合がある。
- ・21世紀に向けてHBOの普及は、管理認定医の責務である。